

# 養南新聞

発行所  
社会医療法人緑峰会  
養南病院  
〒503-0401  
海津市南濃町津屋1508  
☎(0584)57-2511  
FAX(0584)57-2513  
http://www.youan.or.jp  
youan@ogaki-tv.ne.jp

# 海津市に釜贈呈!!



松永市長に目録を手渡し  
笑顔のきこちない関谷院長

◆地域へ恩返しだ!  
去る1月23日、海津市庁舎において、移動式煮炊き釜の贈呈式が行われた。「普段から海津市や地域の方には色々な形でご支援、ご協力を頂いているたまにはお返ししなくっちゃ」とは関谷院長。  
この煮炊き釜、5000人分を一度に調理できるとあって、災害時に重宝するこは言いつまでもないが

地域の祭りやイベントなどにも活躍しそうだ。市民からの希望があれば全市内に貸し出しが可能となる予定。  
「うちのおいでんさい祭の時は優先的に貸してくださいな」とちゃっかり注文を付けていた。  
災害時に活躍する移動式釜の如く、皆が困っているときにフットワークよく熱くなれる病院でありたいという願いがこめられているという。(後付け)



無駄に眺めの良いキッチン

◆病院探検隊  
「デイケアセンター①」  
今回の案内役はデイケア課の内藤真衣子さん(28)  
「ここデイケアセンターキッチンステージは広い空間に調理台やIHヒーターなどが完備されている。ここでは何を?」  
「自立に向けて調理系のプログラムを充実させています。女性限定の《なでしこキッチン》、男性限定の《おとこ飯》、季節の食材を使った《四季の料理》、他にも《健康プロジェクト栄養編》、《書道教室》などです!」  
最後のひつかかるけどなるほど。ちなみに何人くらいが使えるんですか?  
「なんと一度に25人が利用できます!」  
料理教室なみですね。料理が上手くなりそうです。内藤さん普段料理は?  
「……」  
仕事とプライベートは別ということですね。今回はオレンジハイツの予定です。



タイムマシンに乗って「リハビリ元年」  
病院開設3年目となる昭和60年はリハビリ元年と言えるだろう。「入院患者さんまでできる限り動かそう」という思いが病院全体にあふれておりました。こう語るの現リハビリ部長の山内美代子さん(67)。その言葉通りこの年には盆踊り大会、キャンプ、運動会などが一気に始まった。

肺炎球菌ワクチン接種始まる  
1月中旬より入院患者に対し、肺炎球菌ワクチンの接種が始まった。西田敏行が宣伝しているあれだ。肺炎は死亡原因の第3位であり、中でも肺炎球菌を原因とするものが最も多い。  
65歳以上、または抵抗力の弱った方が対象。お値段はなんと7千円。一見

◆三輪医師、精神保健指定医に合格  
昨年12月25日、当院医局、三輪雅章医師(42)が精神保健指定医に合格していたことがわかった。紆余曲折を経てきた苦労人もほとと一息だ。今後の更なる活躍に期待がかかる。  
高気な気もするがこのワクチン、効果が5年も持続すること。しかも自治体によっては補助が出ることもある。接種希望の方は相談室まで。  
私に相談してください

◆家族教室開催  
1月19日(日)養南病院会議室において、家族教室が開催された。テーマは「家族の心」。講師の林昌吾作業療法課長から家族の疲れやストレスについての話がなされ、その後のグループワークでは「自分だけではないんだ」という共感の声が多く聞かれた。林課長は、「こうした時間を持つことで少しでも家族に寄り添えれば」と今後の意気込みを語った。

右の写真はやはりこの年から始まったクリスマス会の一場面。すべてが手作りで、患者、職員が一丸となつて取り組み、楽しんでいった様子がかげがえる。お金も無かったこの時代、本格的なこの聖歌隊の衣装はヒロリネンのシャツと枕カバーだ。

## 羽島・輪之内ルート運行開始

平成26年1月より、これまでの①大垣ルート②海津ルート③垂井、上石津ルートに加え、新たに第4ルートの羽島・輪之内ルートの運行が開始された。病院までの交通手段に乏しいこのエリアの利用者の要望に応えた格好だ。施設管理課長の岩山登さん(64)は「せつかくやる気になつても足が無く来られないのは残念なこと。この機会には非バスを利用してほしい。無料です!」



ウインググループ号(仮)

## デイケアセンター 悠遊〜四季折々〜

WRAPで元気回復  
SMAPのプログラムの一つである「WRAP(ラップ)」。紹介してくれるのはデイケア課の横井孝明さん(37)。そもそもWRAPとは?  
「元気回復行動プランの略です。不快な状況をセルフチェックして、その対処法を実行することで困難を軽減し、より自分らしく日々の生活を送れるようになるんです。」



いやいやいやー元気ですよ

◆家族教室開催  
1月10日(金)小雪の舞い散る中、餅つき大会が開催された。「最近ばかり餅買ってくるけど、昔は皆家でついたものだ」と本格的な杵つき餅を懐かしむ患者さんも。  
調子に乗った職員の中には日頃の運動不足から筋肉痛を訴える者が続出したが、労災は認められなかったようだ。

◆広い道路でスイスイ  
病院前の坂道拡幅工事がこのほど完成した。「この坂道は雪が降ったら登れるの?」と必ず尋ねられるほどの急勾配。しかも途中で狭くなつており過去には速度超過で谷へ落ちそうになった車も。高橋憲治総務部長は「送迎バスの運行も増え歩行者の安全対策が急務となつていた」と説明。最後に  
下り坂  
スピード出すぎ  
要注意  
河川の水は  
いまだ冷たし  
とうまくもない歌を詠んだ。

◆笑門  
今回のターゲットは北病棟所属の伊藤充さん(31)。切が迫っていることを伝えると、率先してインタビューに答えてくれた。  
Q入職してどれくらい?  
Aもうすぐ2年ッス  
Q・もうすぐ看護学校卒業になるけどFAは?  
Aモテますね(ドヤ顔)  
Q何か伝えたいこと、言いたいことはある?  
Aやはり人間笑顔です!それが一番です!  
Q分かりました!彼女と別れても笑顔を忘れない伊藤君でした、  
Aやっぱりそこいじるんだ、モテたい、  
Qさようなら!

◆意見箱より  
カメムシを退治してください。  
一寸の虫にも五分の魂  
だけど、ガムテープ持つて参上します。  
◆デイケアのプログラム表が、プログラム名しか書かれていないので、何をしているのかわかりません。  
おっしやる通りです!さつそくプログラムの詳細を載せたものを作成します!

# リワークプログラム SMAP

職場に 戻ろう アシスト プログラム

# 茶山草餅

## おんぎん